

那覇市内に生息する ハチの種類



ミツバチ



ミツバチの巣

ミツバチは女王バチを中心に集団で生活し、花の蜜を集めて蜂蜜を作ります。また、植物や農作物の受粉を助ける益虫です。大人しい性質で刺激しなければ刺されることはありません。巣の撤去・回収は養蜂業者に相談して下さい。

ミツバチ
の分蜂



相談多

ミツバチは春から夏にかけて“分蜂”を行います。これは群れを増やすための引っ越しで、一時的に木の枝や建物に群がり休憩します。ミツバチの大群に驚いてしまいがちですが、多くは1、2週間で移動しますので、そっと見守ってあげて下さい。

ドロバチ



ドロバチの巣

住宅の壁や軒下に泥で巣を作り、エサとなる芋虫を持ち込みます。攻撃性は低く大人しい性質なので、なるべく見守って下さい。駆除が必要な場合は殺虫スプレー剤を噴射し、泥の巣を棒で突き壊して下さい。

アナバチ



アナバチの巣

砂場や花壇に穴を掘って巣を作ります。巣穴の周りを素早く飛び回るので怖く感じますが、攻撃性は低く刺されることはありません。こまめな水まきやハチ用殺虫スプレー剤を使用し、敷地内に巣を作らせないようにしましょう。

アシナガバチ

相談多



アシナガバチの巣

アシナガバチは長い後ろ足が特徴です。足を垂らしてふわふわ飛び回ります。巣を突いたり近づき過ぎなければ刺されることはありません。害虫を捕食する益虫でもあり、生活に支障のない場所の巣は駆除を控え見守りましょう。

スズメバチ

危険



スズメバチの巣

沖縄本島にはコガタスズメバチが生息していますが、那覇市内ではあまり見られません。球形でマール模様の巣が特徴です。がっしりした体つきで非常に攻撃的で危険なハチです。駆除は専門業者に依頼して下さい。

アシナガバチ
似ている
けど違う！
スズメバチ

環境衛生課に寄せられるスズメバチ相談のほとんどがアシナガバチです。飛び回るハチを見分けるのは難しいですがハチの種類は巣を見て判断できます！

アシナガバチの巣はシャワーヘッド型で巣穴はむき出しの状態です。



スズメバチの巣は巣穴を覆うようにマール模様の球形の壁を作ります。

